

関係各位

京都市長寿すこやかセンター
(京都市認知症サポーター養成事務局)
所長 小山 幸 誠

認知症サポーター養成講座への認知症当事者の参画について

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より、キャラバン・メイトの皆様には、「認知症サポーター」の養成をはじめ、認知症への理解促進にご尽力いただき、厚く御礼申し上げます。

さて、「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」に基づき、昨年12月に策定された「認知症施策基本推進計画」では、認知症の人本人による発信や「認知症になってもできることややりたいことがあり、住み慣れた地域で希望をもって自分らしく暮らし続けることができる」という「新しい認知症観」の普及が示されています。

認知症サポーター養成講座においても、認知症当事者の声や、認知症当事者との対話を通して認知症へ理解を深め、「新しい認知症観」を広げるため、講座での認知症当事者の声を届ける取組（ご本人・ご家族の登壇、メッセージ動画の活用など）の実施を積極的に検討くださいますようお願い申し上げます。

なお、講座への当事者参画を推進するため、令和7年4月から当面の間※、以下のとおり講座にご登壇いただく認知症当事者への謝礼金を事務局がお支払いいたしますので、ご活用ください。
(※…令和8年度までを予定。令和9年度以降は講座申込団体にて負担していただくことを想定。)

(認知症サポーター養成講座に参画いただいた認知症当事者への謝礼について)

- 事務局が支払う謝礼金の上限は、1人1回3,000円、最大2名（ご本人1名、ご家族等1名）までとします。（謝礼金には交通実費を含みます。）
- 認知症当事者の参画がある場合は、「講座開催計画書」及び「講座実施報告書」にその旨記載してください。（記載欄あり）
- 別途、「認知症サポーター養成講座にかかる講師謝礼（認知症当事者等）の届出について」に必要事項を記載のうえ、事務局へ提出してください。

(認知症サポーター養成講座で活用いただけるツールについて)

認知症サポーター養成講座で活用いただけるツールを以下のとおり、当センターホームページに掲載しています。

- 小学生・中学生・標準テキスト用パワーポイント等資料
- 認知症当事者の思いを伝えるツール 本人からのメッセージ動画「わたしからあなたへ」
ホームページ：「キャラバン・メイトの皆さまへ」

https://sukoyaka.hitomachi-kyoto.jp/anshin/ma_sleader_minasama



[ご相談・お問合せ先] 京都市長寿すこやかセンター（事業部：前川・村島）

〒600-8127 京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町83-1「ひと・まち交流館京都」4階
電話（075）354-8741 FAX（075）354-8742